

サザンカ

[木本] 《忌避》



葉はヤブツバキより小さい。



花弁はばらけて落ちる。

区別のポイント

葉の側脈は目立たない。主脈に短い粗毛がある。樹皮は灰褐色で平滑。

形態 常緑高木。高さ2～6m。

分布 本州（山口県）・四国・九州・沖縄

名前の由来 山茶花が転訛したなど諸説ある。

葉 **〈全体〉**長楕円形から卵状長楕円形で長さ3～7cm、幅2～3cm。
〈付き方〉互生。
〈葉柄〉長さ2～5mm、上面は平らで粗い毛がある。
〈基部〉くさび形。
〈葉先〉短く鈍く尖る。
〈縁〉鈍鋸歯。

備考 ツバキに禁煙、葉が堅い。

出典 12, 14